運営推進会議開催報告書

愛厚ホーム西尾苑デイサービスセンター

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時　　平成30年　2月　13日（火）　13時30分　～　15時　00分 | |
| 出席者 | 議　題 |
| 利用者　　　　　　　　　　　0名  利用者家族　　　　　　　　　2名  地域住民の代表者　　　　　　2名  西尾市介護相談員　　　　　　1名  西尾市職員　　　　　　　　　0名  地域包括支援センター職員　　1名  居宅介護支援事業所職員　　　1名  事業所職員　　　　　　　　　3名 | １．あいさつ  ２．議題  （１）運営・利用状況について  　　　資料「平成２９年度運営・利用状況」  （２）事業所内視察  （３）意見交換  （４）その他 |
| 会　　議　　録 | |
| １　苑長あいさつ（別紙１）  デイサービス、西尾苑、愛知県厚生事業団紹介。ホームページ紹介。  ２（１）運営・利用状況について　（別紙２）  くもん学習療法の紹介（別紙３）  （２）事業所内　食堂フロア、浴室、学習療法室の見学  （３）意見交換  ・市古真佐美様　デイサービスの学習課題はどのようなレベルを期待されているか、継母は納得いくまで取り組み持ち帰ることもあった。デイの話を聞くとネガティブなことばかりを話していたが今日のデイの様子を実際に見ると、家での様子とは違うことがわかった。休憩場所の日当たりも良く、継母がここを選んだのがわかった。  ・犬塚築子様　同居したばかりは母子の口喧嘩も多かったがデイに行くようになって母が怒らなくなった。私はつい厳しいことを言ってしまう。家でデイのことをよく聞いていたが百聞は一見に如かずで、様子がよくわかった。  ・寺坂幸一様　現在、八ツ面公民館を建設中。年寄りが楽しめる居場所作りをしているが、助けが必要になったら西尾苑のデイを利用してもらえるようになれば。各場所が点ならそれらが線でつながると良い。西尾苑が災害時など八ツ面町の一時避難所となるなら、地域住民はいざという時に応援に来る“相互扶助”の関係ができている。地域のコミュニティとうまくやっていくことが大切。今のようにコミュニケーションを取り合えばうまくいくのではないか。  ・高須弘子様　今日は初めて浴室を見学させてもらった。利用者さんから「風呂でしかできない内緒の話がある」と聞いていたのでどんなところかと思っていたらとても広くのびのびと利用できることがわかった。昼の体操をいつも見学させてもらっているが半分の人がやっているかやっていないか。短いプログラムよりももっと参加しやすい長めのプログラムにしてはどうか。  ・尾崎沙織様　地域の方には西尾苑を利用したいという言葉をよく聞く。歴史も長く地域に根差していると感じる。利用者様からのご意見で耳にしたのは押し車のブレーキの利きが十分でないとのことで点検をお願いしたい。  ・間瀬ケアマネージャー　同施設内ということもあり、困難な事例を西尾苑でお願いしている。何かあればと頼りにしているところもある。昔なら手遊びなど通り一遍のことしかデイでは提供していなかったが西尾苑ではくもん、他事業所ではカジノなども聞くと時代の移り変わりを感じる。  ・斎藤苑長　介護施設というと昔の姥捨て山のイメージが依然あり、地域の中でもっと根差していけばという思いがある。福祉避難所や認知症カフェなど様々な役割を通して、地域の方々がその中でサービスを受け、地域で生活できる手伝いができればと思う。このような機会に様々な意見を取り入れてサービスの向上の為の努力をしていきたい。 | |